



2022 年 3 月 17 日

## カップ、リッド、カトラリーなど使い捨て資材削減を目指す 4 つの施策を、2022 年春に開始および拡大 環境配慮型素材への切替やリユース促進で、廃棄物削減を目指すグローバル目標を追求

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社[本社所在地:東京都品川区、代表取締役最高経営責任者(CEO):水口貴文]は、2022 年春より、利便性高く上質なスターバックス体験をお客様にご提供しながら、使い捨てのカップ、リッド(蓋)、カトラリーの削減を目指す施策の拡大および新素材への切り替えを行います。

スターバックスがグローバルおよび日本において掲げる、2030 年までに廃棄物を 50%削減するという目標に向けて、使い捨てプラスチックの削減、リユース(再利用)やリサイクルの促進、サステナブルな素材への変更などを通して、地球資源を大切に活用し続けます。



### 1. 使い捨てカップ削減を目指して - アイスビバレッジの店内用グラスでの提供(対象の一部店舗)

フラペチーノ®などのアイスビバレッジを店内にて利用する際、樹脂製のグラスで提供する取り組みを、国内 106 店舗で試験導入します。お客様は見た目にも美しいお気に入りのビバレッジを楽しみながら、同時に使い捨てカップも削減いただけます。スターバックスはこれまでも、店内利用時のマグカップでの提供や、マイタンブラー持参の促進などを行ってまいりました。都内数店舗でトライアル運用していた本施策の実験店舗をさらに拡大し、お客様のリユースの選択肢を増やすことで使い捨てカップの更なる削減を目指します。



- 開始日: 4 月 18 日(月)
- 実施店舗: 国内のスターバックス 106 店舗
- 対象ビバレッジ: 店内利用時の、フラペチーノ®を含むすべてのアイスビバレッジ(ショート/トール)  
\*一部の店舗では、グランデ、ベンティサイズのご提供も可能です  
\*ご希望の場合は使い捨てカップでの提供も可能です

## 2. 使い捨てカップ削減を目指して — 「借りて・返して・再利用する」カップ循環プログラム エリア拡大

昨年秋より丸の内エリア 10 店舗で実証実験を開始した、カップを「借りて・返して・再利用する」循環型プログラムの対象店舗を、渋谷エリアのスターバックス 9 店舗にも拡大します。

このプログラムは、繰り返し使える耐久性のある貸出カップでドリンクを提供し、店舗に返却、パートナー企業での洗浄を経て再利用する仕組みです。TO GO(持ち帰り)時に発生する使い捨てカップ削減を目指すもので、昨年以降、トライアル運用とお客様のお声の分析を続けていました。現在ではお客様の利便性向上を目指し、韓国、シンガポール、イギリスなど世界各地で、同様のコンセプトのもとプログラムの検証を行っています。



- 開始日: 4月4日(月)
- 実施店舗: 渋谷エリアのスターバックス以下9店舗  
渋谷公園通り店/渋谷パルコ店/MIYASHITA PARK 店/渋谷 cocoti 店/渋谷モディ店  
渋谷文化村通り店/神宮前6丁目店/SHIBUYA TSUTAYA 店  
\*渋谷ファイヤー通り店はカップ返却のみ対応

## 3. 使い捨てリッド削減を目指して - アイスビバレッジのリッド(蓋)なし提供(対象の一部店舗)

アイスビバレッジを店内にて利用する際、リッドをせずに提供する取り組みを、国内 113 店舗で先行導入し、2022 年夏頃の全国展開を目指します。スターバックスは 2020 年 11 月より、ストロー不要のリッドでビバレッジの提供を行ってまいりましたが、この取り組みをさらに進め、使い捨てのプラスチック製リッド自体の削減も目指します。

なお、持ち運びの利便性や、やけどの恐れなどから、ホットビバレッジ、および、TO GO 時はリッド付きで提供いたします。



- 開始日: 4月18日(月)
- 実施店舗: 国内のスターバックス 113 店舗
- 対象ビバレッジ: 店内利用時の、フラペチーノ®を含むすべて\*のアイスビバレッジ  
\*お子様用ビバレッジを除く  
\*ご希望の場合はリッド付きでのご提供も可能です

## 4. 石油由来の使い捨てカトラリー削減を目指して - リューザブルカトラリーと 100%植物由来素材のカトラリー提供

全国のスターバックス店舗で提供しているフォークやナイフなどのカトラリーについて、店内利用時・TO GO 時それぞれで以下の対応を開始します。これらの変更により、使い捨てカトラリー使用量を年間最大約 44%の削減\*につなげると共に、年間約 60 トンの石油由来のプラスチック削減を見込みます。

\*すべて使い捨てカトラリーを提供する場合との比較

### ➤ 店内利用時の対応

